

事業 優先順位		2 細事業:災害用物資・応急資機材備蓄整備事業							整理 番号		04			
目的		食糧品、生活必需品等を備蓄し、災害時において避難者に配布する。 平成24年度から平成26年度にかけて、大規模災害時において多数の避難者が避難すると想定される小・中学校への防災倉庫の設置を年次的に行うとともに、大規模地震等による停電に備え、各避難所に非常用発電機及び投光機を年次的に配備し、非常電源を確保する。												
目標		地域防災計画に基づいて、備蓄目標量を確保するとともに、備蓄品管理を継続して行う。具体的には、主要備蓄品の目標数量として、アルファ化米14,000食・乾パン14,000食・毛布4,200枚等を確保する。 また、小学校7校に防災倉庫を設置し、避難所の内15箇所非常に非常用発電機及び投光機を配備する。												
事業 実施主体		直営		事業開始 年 度		昭和64年度以前		根拠 法令						
事業費・財源					平成24年度		比 較							
	事業費 (決算額) (千円)				8,279				総コスト (千円)		9,866			
	財源内訳	一般財源				2,679				内 訳	事業費		8,279	
		国府支出金				0					人件費		1,587	
		地方債				5,600					公債費		0	
		その他特定財源				0					一人あたり (円)		87	
						0					世帯あたり (円)		209	
						0					参 考	職員数 (人)		0.20
					0				再任用職員数 (人)			0.00		
	今後の方向性		各施設要望や他市状況を踏まえ検討。											
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	河内長野市民						
	A		A		B									

防災倉庫



サイズ (幅×長さ×高さ)
2,438×3,658×2,591mm

発電機



サイズ : (幅×奥行×高さ)
365×262×524mm
発電時間: 最大2.2時間(2本使用)
出 力 : 900 VA

投光器



サイズ: 高さ
1,450~2,450mm

細事業：災害用物資・応急資機材備蓄整備事業

1. 災害用物資・応急資機材備蓄整備

<物資（食糧及び生活用品）>

品 名	平成24年度 購入数量	平成24年度末 備蓄数量	備 考
アルファ化米	2,700食	14,550食	5年保存
乾 パ ン	3,168食	16,032食	5年保存
飲 料 水		10,584本	
粥		500食	
粉 ミ ル ク		16缶	
哺 乳 瓶		147個	
お む つ		1,585枚	乳幼児
		1,505枚	高齢者用
簡 易 ト イ レ		600個	
トイレ処理セット		5,200個	
肌 着		665枚	
衣 類		1,875枚	Tシャツ
		130枚	トレーナー（下）
飲 料 水 袋		2,400袋	6人用
毛 布		4,103枚	
生 理 用 シ ョ ー ツ		600枚	
ナ プ キ ン		27,016枚	
歯 ブ ラ シ		1,000本	
タ オ ル		1,150本	
ポケットティッシュ		6,000個	
割 り 箸		5,000膳	
紙 コ ッ プ		3,000個	
椀		2,500個	発砲スチロール製

<応急資機材>

品 名	平成24年度 購入数量	平成24年度末 備蓄数量	備 考
発 電 機	15台	20台	
投 光 器	30台	54台	
チ ェ ン ソ ー		20台	消防団に配備
万 能 オ ノ		100丁	消防団に配備
木 杭		180本	φ7.5cm 長1.2m
防 水 シ ー ト		310枚	消防団に配備
土 の う 袋		15,000枚	
ブ ル ー シ ー ト		340枚	